

LEDZARD アイブロー 取付け・取扱い説明書

MITSUBISHI デリカミニ

この度は、お買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
本書はリ・ザード アイブローの取扱い、及び取付け作業について記載してあります。
取付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付けを行って下さい。
本説明書に記載されている分解方法、イラスト(画像)、及び作業方法はあくまでも一例です。
車両ごとに脱着方法、取付け方法が異なりますのでお取付けの際はお車の整備要領書等をご確認の上
車両に適した手順で作業を行って下さい。

安全に関する表示

この説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

警告、**注意**、**注記**、**アドバイス** のところは、とくにしっかりお読み下さい。

警告	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。
注意	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。
注記	取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。
アドバイス	この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

適用車種および適用年式

三菱 デリカミニ 車両専用品

《車種名》 三菱 デリカミニ

《年式》 2023.05 ~

《型式》 B34A/B35A/B37A/B38A 型

推奨準備工具



●ニッパー



●ソケットレンチ(六角10mm)



●ビニールテープ
又は布テープ



●パーツクリーナー



●ウエス

取付け準備作業

1. 取付け作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作して下さい。
2. 取付け作業は、必ずエンジンを停止して行って下さい。
3. 取付け作業の前に、必ずバッテリーの(-)側コードを外して下さい。また(-)側コードは(+)側コードと接触しないようにして下さい。
4. 構成部品及び部品数量が取付け説明書通りになっているか、また不良部品の混在等はないかを確認して下さい。
5. オーディオ等の設定をメモしておく、後の調整がスムーズに行えます。

取扱い方法

1. 車両のイグニッションスイッチに連動して点灯/消灯します。

JUNACK
WWW.JUNACK.COM

最新の適合情報や
注意事項などは
弊社HP・製品ページ
にて必ずご確認ください

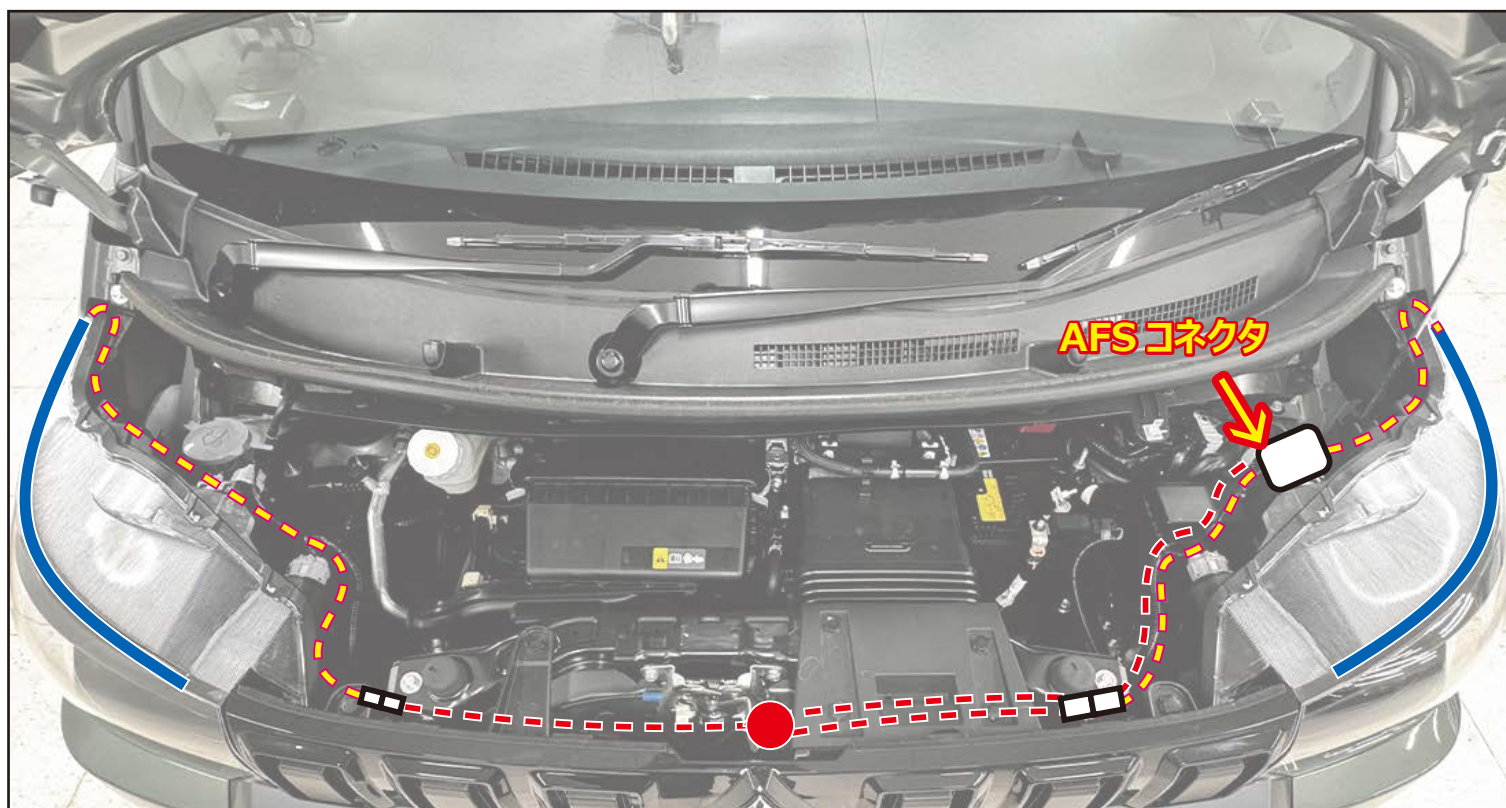


取付け動画は
こちらから



本製品は
ドレスアップを目的に
製作された
LED製品です

完成図全体像



構成部品

※部品が全て揃っているか確認して下さい。

運転席側 (RH) 本体 ×1		助手席側 (LH) 本体 ×1	
クッションテープ ×2	結束バンド ×10	電源ハーネス ×1	保証書 ×1

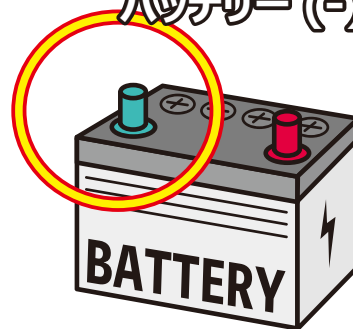
取付け手順

①バッテリー (-) ターミナルを外す

車両整備書を参考にして正しい手順で
バッテリー (-) ターミナルを外します。

画像 1

バッテリー (-) ターミナル
を外す



②本製品本体装着箇所の脱脂

画像2を参考に本製品取付箇所の清掃・脱脂を行います。

画像2-2を参考にパーツクリーナー等を使って
しっかりと脱脂して下さい。

画像 2



画像 2-2



③本製品本体ハーネスの配策

画像3の ○ 印部分、フェンダーパネルと
ヘッドライトの隙間から本製品の本体ハーネスを通し、
ヘッドライト裏まで配策して下さい。

画像 3



お取付前に

右図を参照し、テスター等で
12ボルト以上の電圧が
供給されている配線を確認してから、
結線作業を行って下さい。



④本製品本体貼付け

画像4 ○印部分を参考に、
本製品本体を貼付けます。

この時あらかじめ本製品本体を貼付け個所にあてがい、
貼付け位置を確認した後、画像4-2のように
剥離紙を少しずつ剥がしながら
貼付けるようにして下さい。

反対側も同じように脱脂をして貼付けて下さい。

注記

※この時発光面（細い白いライン）が必ず
下向きになっているか確認して下さい。

画像4



画像4-2



⑤電源ハーネスの接続

画像5 ○印部分の助手席側ヘッドライトの
AFSコネクタを外して下さい。

画像5-2を参考に電源ハーネスを割り込ませます。

画像5



画像5-2



⑥アースの接続

助手席側ヘッドライト横にある
画像6 ○印部分の10mmのボルトを少し緩め、
電源ハーネスから出ているクワ型端子を
挟み込んで再度ボルトを締めて下さい。

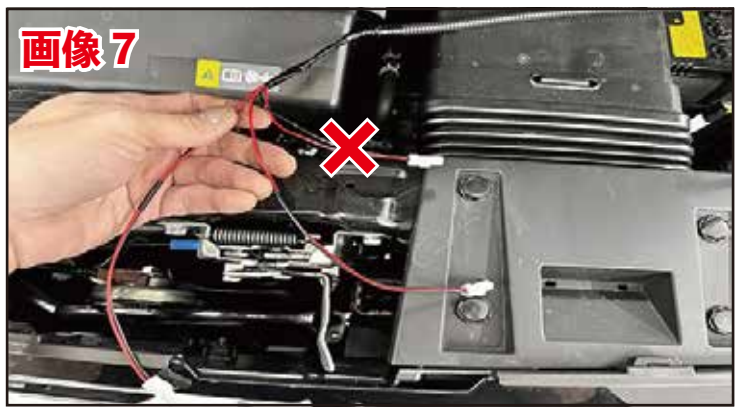
画像6



⑦電源ハーネスの配線処理

画像7を参考に、**×**印のついている配線(3本のうち一番短い配線)は使用しないので、絶縁処理をします。

画像7-2 **○**印のようにビニールテープ等で、配線に巻き込むように処理して下さい。



⑧電源ハーネスと本製品本体の接続

画像8を参考に、運転席側ヘッドライト付近で電源ハーネスと製品本体のコネクタを接続して下さい。反対側も同様に、コネクタ同士を接続して下さい。画像8 **○**印部分を参考に、接続したコネクタ部分にクッションテープを巻いて下さい。



⑨点灯確認

IGをONにして点灯を確認して下さい。その他警告灯等が点灯していない事を確認して下さい。他の電装品も正常作動するか確認して下さい。



⑩配線処理及び車両の復元

画像10 **○**印部分を参考に、本製品の配線は**純正配線と合わせるように**結束バンドで固定して下さい。

作業中に外した部品等があればすべて復元します。車両が正常な状態である事を確認して終了です。



⚠ 配線の処理に関して注意 配線は車両にあわせて適度な長さに切って取付けを行って下さい。余った配線を束ねたり(結束バンド等)、発熱する場所に固定すると、配線の断線や溶解など様々な不具合の原因になります。